## 英国経済指標の推移(2005年9月) 成長率 成長率(内訳) 鉱工業生産 4-6月期の成長率は、速報値から上方 4-6月期は内需が低調に推移した一方、 7月の生産は減少。ただし、製造業について は4か月連続増加。 修正(前期比+0.5%)。 外需が成長の牽引役に。 (前期比寄与度:%ポイント) (%) 前年比:05/4-6 2 05/1-3 /4-6 4 +1.8% +0.5% 1 GDP +0.4% 3 民間消費 +0.1% +0.2% 0 2 政府消費 +0.1% +0.1% 前期比:05/4-6 +0.5% 投資(民間+政府) +0.0% +0.2% 1 2 7月:前月比(・・・) 在庫投資 0.7% 0.3% +0.0% 5-7月:前期比( 0.1% 純 輸 出 +0.1% +0.6% 05 03 03 04 05 01 02 (資料)Office for National Statistics (資料)Office for National Statistics 資料)Office for National Statistics 失業率(ILOペース) 消費(小売数量) 住宅価格上昇率 歴史的低水準で推移。 消費は弱含み基調のなか一進一退。 住宅価格の上昇ペース鈍化が継続。 (%) <sub>-</sub> (%) 40 <sub>-</sub> (%) 前年比:8月 6.0 前年比:8月 +0.8% ネーションワイト 指数(・・・) +2.3% 35 6 ハリファクス指数()+2.3% 5.5 30 5-7月 25 4.7% 20 5.0 15 4.5 10 0 5 2 4 0 4..... 前月比:8月 0.0% 0 01 02 01 02 03 0405 (資料)Office for National Statistics (資料)Office for National Statistics (資料)Nationwide,Halifax 政策金利(レポ・レート) インフレ率(CPI) 成長率予測(2005-2006年) 7~8月のCPI伸び率は、政府目標である イングランド銀行は、8月4日、2年1か月ぶり 05年成長率予測の下方修正が続く。 2.0%超で推移。原油価格上昇の影響。 の利下げを実施。 2.5 r(%) 6.5 (%) 政府目標(2.0%) 2005年(2006年) 6.0 2.0 民間平均 2.1%(2.3%) 8/05集計 5.5 9月20日現在 1.5 5.0 4.50% **OECD** 2.4%(2.4%) 5/05公表 4.5 欧州委 2.8%(2.8%) 1.0 4/05公表 4.0 前年比:8月 **IMF** 1.9%(2.2%) 9/05公表 0.5 3.5 +2.4% 政府 3.0-3.5% 3/05公表 3.0 \_\_\_\_\_ 0.0 (2.5 - 3.0%)02 03 04 05 00 01 02 03 04 05 (資料)Office for National Statistics (資料)Bank of England ユーロ/ポンド相場(過去1年) ドル/ポンド相場(過去1年) 円/ポンド相場(過去1年)

8月平均

1ポンド = 約1.79ドル

(資料)Yahoo! Finance, FRB NY

8月平均

1ポンド = 約198.5円

(資料)Yahoo! Finance, FRB NY

8月平均

1 ポンド = 約1.46ユーロ

(資料)Yahoo! Finance, FRB NY